

♪ようこそ！吉野熊野国立公園へ♪

10月後半に宇久井半島で見られるなかまたち！

尾羽ふりふり セキレイ科



「キセキレイ」

留鳥。全長 20cm。胸から腹にかけての黄色が特徴。



「セグロセキレイ」

留鳥。全長 21cm。日本固有種。胸から頬、背中の中の黒い部分が繋がっている。



「ハクセキレイ」

留鳥。全長 21cm。白い顔に目を通る黒い線が特徴。

駐



☆「クワ科 オオイタビ」☆

常緑つる性の木本。関東以西の特に海岸近くの暖地に自生する。イチジク属の為、壺のような花囊の中に花が咲く。



☆「キキョウ科 ツリガネニンジン」☆
多年草。林縁や草刈りなどで手入れされた所を好む。花を釣鐘に、根を朝鮮人参に見立てて名が付いた。



☆「モクレン科 オガタマノキ」☆
日本に自生するモクレン科では唯一の常緑樹。直径 15mm 程の袋果に種子が 2~3 個入っている。



☆「フウロソウ科 ゲンノショウコ」☆

山野に見られる多年草。生薬の一つ。飲むとすぐ効くので「現の証拠」と言われている。淡紅色の花もある。



「マメ科 ヤブマメ」

林縁に見られるつる性一年草。茎や葉柄に毛が密生する。地中に閉鎖花（自家受粉）もつける。



☆「キク科 ヨシノアザミ」☆

林縁に見られる多年草。日本固有種。和名は地名ではなく植物学者吉野善介氏から名付けられた。

☆印はビジターセンター周辺にもありますので、車イスで見に行くこともできますよ♪

一年草：1年のうちで発芽し花が咲き種をつけ枯れる。 多年草：同じ株から枯れずに何年も続けて花を咲かせる。

駐・・駐車場で観察することができます。

果実も熟し始め、秋ならではの景色が広がっています。蚊対策をして散策を楽しみましょう♪

※ごみは持ち帰りましょう！
※畑に無断で入らないようにしましょう！
※植物や生き物を大切にしましょう！

宇久井ビジターセンター
2022年10月後半号



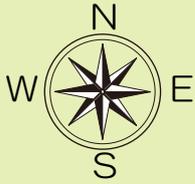
吉野熊野国立公園 宇久井半島

秋版

フェリーターミナル方面
通行できません

<散策時間の目安>

- ビジターセンター～地玉の浜コース (片道約15分)
① → ② → ④ → ⑤ 約700m
- ビジターセンター～駒ヶ崎灯台コース (片道約25分)
① → ② → ③ 約900m
- ビジターセンター周回コース (一周約40分)
① → ② → ④ → ⑥ → ① 約1200m
- ビジターセンター～千尋の浜コース (片道約20分)
① → ⑦ → ⑧ 約1200m
- ビジターセンター～外の取コース (片道約20分)
① → ⑦ → ⑨ 約1200m



至 R42

自然観察の森

上野展望台

ハゼノキ (メジロがよく食べに来ます)

松尾展望広場



赤灯台

地玉(じこく)の浜

灯台まであと4分

駒ヶ崎灯台

オオキンカメムシ

凡例

- 駐車場
- あすまや
- 案内板
- 展望地
- 水道
- お手洗い
- 自動販売機
- 車道
- 舗装路
- 林内の遊歩道
- 階段



木のすき間から
海が見えます。

ハマオモト
ハマナデシコ
ハマゴウ
ハマナタマメ
トベラ

カラスザンショウ

ヒサカキ

アオノクマタケラン

クスノキ

スタジイ

ヤブニッケイ

カンコノキ

ネズミモチ

ヒメユズリハ

モチノキ

モチノキ

モチツツジ

水壺の跡



タブノキ

木のすき間から浜が見えます。



千尋の浜

(上地の浜)

メジロ
キシバト
ヒヨドリ
ウグイス

南紀勝浦
休暇村

外の取

至休暇村

トベラ

アキグミ

ヤブツバキ

マテバシイ

ウバメガシ

ヤマモモ

ヤマモモ